

➤人財に関する目標と進捗

-	-	施策	測定指標	達成年度	進捗		
					2022年度結果	2023年度結果	2024年度結果
個の成長		挑戦できる仕組みづくり	従業員サーベイ好意的回答率 80%以上	2030年度	66.8%	66.5%	68.8%
		やりがい向上の仕組みづくり	従業員サーベイ好意的回答率 80%以上	2030年度	67.1%	66.7%	66.9%
組織の成長		戦略的な採用	キャリア採用比率 25%以上	2030年度	非開示	8.9%	26.5%
DE&I		女性活躍の推進	女性管理職比率 20%以上	2030年度	9.8%	10.7%	12.0%
			女性監督職以上比率 35%以上	2030年度	非開示	24.1%	25.2%
	障がい者雇用の推進	障がい者雇用率 2.7%以上	2030年度	2.6%	2.6%	2.6%	
	総労働時間の削減	総労働時間 1,870時間以内	2030年度	1,970時間	1,968時間	1,948時間	
		時間外労働時間 200時間以内	2030年度	226時間	225時間	204時間	
	こころとからだの健康	健康診断再検査実施率 100%	2030年度	81.0%	83.5%	80.1%	
喫煙率 12%以下		2030年度	23.6%	25.6%	22.6%		

➤アニマルウェルフェアに関する目標と進捗

-	-	-	施策・目標	達成年度	進捗		
					2022年度結果	2023年度結果	2024年度結果
			国内全農場※の妊娠ストールの廃止(豚) 9.5%	2023年度	9.5%	9.5%	23.7%
			国内全農場※の妊娠ストールの廃止(豚) 100%	2030年度			
			国内全農場・処理場※への環境品質カメラの設置	2024年度	牛・豚100% 鶏20%	牛・豚100% 鶏94%	100%
			国内全処理場内の係留所※への飲水設備の設置(牛・豚)	2023年度	牛100% 豚88.8%	牛100% 豚100%	100%

※ニッポンハムグループが資本を過半数保有する企業が対象

➤サプライチェーンマネジメントに関する目標と進捗

-	-	-	施策・目標	達成年度	進捗		
					2022年度結果	2023年度結果	2024年度結果
			重要な一次サプライヤー※1への方針周知とSAQ実施率100%	2030年度	対象59社 実施率100% ※1	対象51社 実施率100% ※1	対象463社 実施率100% ※2
			追加調査実施企業数※3	-	0社	0社	0社
			重要な二次サプライヤーへの方針周知とSAQ実施	2030年度	2026年以降に実施	2026年以降に実施	2026年以降に実施
			調理等に使用するパーム油を持続可能なパーム油へ100%切り替え※4	2030年度	戦略策定	戦略策定	26.4% ※5

※1 重要なサプライヤー:取引金額が大きく、代替不能な原材料、包装資材、家畜、飼料などを納入していただくサプライヤーと定義。2022年度および2023年度に分けて、対象サプライヤーへ調査を実施。

※2 重要なサプライヤー:取引金額が大きいサプライヤーと定義し、2024年度に対象サプライヤーへ調査を実施。

※3 SAQにて追加実施が必要と判断された場合の件数

※4 「100%切り替え」には、RSPOの認証モデルであるブックアンドクレーム方式によるクレジット購入を含む

※5 ブックアンドクレームにて購入

➤東京栄養サミット2021に関する目標と進捗

項目	施策	目指す姿(目標)	達成年度	進捗		
				2022年度結果	2023年度結果	2024年度結果
食物アレルギー関連	関連商品の出荷金額拡大	出荷金額40億円	2030年度	11.6億円	14.0億円	27.3億円
	新たに表示が義務化される項目の検査キット発売	新項目の検査キット発売	2030年度	「くるみ」 検査キット発売	開発中	開発中
たんぱく質摂取における選択肢の拡大	植物由来のたんぱく質商品の拡充拡販	出荷金額100億円	2030年度	6.6億円	20.4億円	20.2億円
	新たな代替たんぱく質の研究	新たなたんぱく質の研究を商品化(出荷金額、アイテム数)	2030年度	-	-	18アイテム
超高齢社会における健康寿命延伸商品の開発と普及	認知機能を改善する素材(特許取得済)の商品化	年間300万食相当の供給	2026年度	168万食	194万食相当	247万食相当